



みどりちゃんとさんちゃんと先生たち

～ヤギの親子がやってきて！週間！先生方の「職人技」も日々熟練中～

緑が青々と茂る季節を迎えました。本校の敷地内には今、心強い「除草の助っ人」が活躍しています。地域の自治会長さんのご厚意によりお借りした、白いヤギの親子です。5月15日にやってきて、本日でちょうど1週間が経ちました。

下欄の写真をご覧ください。1頭は立ち、もう1頭は地面に座るのどかな光景ですが、よく見るとヤギたちの「お仕事の成果」が分かります。首に繫いだ紐の届く範囲（半径）の草をきれいに食べるため、足元を中心に草が短くなった見事な「円形」が浮かび上がっているのです。

しかし、ただ繫いでおけばいいわけではありません。本校の教員は朝、この小屋から運動場の反対側へとヤギたちを連れていき、午後にまた戻すという日々の「大移動」を担っています。

仲睦まじい親子は片時も離れたがらないため、同時に移動させるのは至難の業。最初は戸惑っていた先生方ですが、毎日お世話を続ける中で驚くほどのスピードでコツを掴んでいきました。

今では、1人が紐を引きもう1人が後ろから追う「コンビの技」や、大好きな葉っぱで誘導する「おびき寄せの技」など、職人芸のような連携が光っています。日に日に熟練していく先生方の適応力は、まさに本校の誇りです。

素晴らしい機会をくださった自治会長さんへの感謝を胸に、明日からも奮闘記は続きます。ぜひ、ヤギ親子の仕事ぶり先生方の見事なリードさばきに注目してみてください！

ヤギ親子が届けてくれたのは、きれいな敷地だけではなく。ヤギたちのお世話を通じて生まれる先生方の笑顔や、エサやりなどを通して育まれる子どもたちの優しい心など、学校全体を温かい空気で包んでくれています。

このような素晴らしい機会をくださった自治会長さんへの感謝を胸に、明日からも先生方とヤギ親子の「二人三脚」ならぬ「二頭と先生たちのチームワーク」による奮闘は続きます。学校にお立ち寄りの際は、ぜひヤギ親子の可愛い仕事ぶり先生方の見事なリードさばきに注目してみてください！

